

女性活躍推進部 令和7年度実施事業

I 女性活躍推進部の所管事業

- 1 男女共同参画推進費
- 2 女性活躍・ワークライフバランス推進費
- 3 女性デジタル人材・起業家育成事業費
- 4 みんなのキャリアの保健室事業費
- 5 市民参加推進費
- 6 女性相談事業費
- 7 母子生活支援施設等運営費
- 8 母子生活支援施設整備特別補助金
- 9 女性相談つながりサポート事業費

II 令和7年度事業内容

1 男女共同参画推進費

男女共同参画社会を実現するため、第2次あさひかわ男女共同参画基本計画に掲げる目標達成に向け庁内推進体制を活用しながら、啓発活動をはじめとする各種施策を推進するとともに、パートナーシップ宣誓制度やLGBTQ相談窓口などにより性的マイノリティへの支援を実施した。

(1) 男女共同参画審議会

委員 12名 年4回開催

<令和7年度実施内容>

- ア 令和7年度女性活躍推進部実施事業について（第60回、第63回）
- イ 旭川ジェンダー平等プランの進捗について（第60回、第61回、第62回）
- ウ 旭川ジェンダー平等プラン基本方針の確定と公表について（第60回）
- エ 旭川ジェンダー平等プランにかかる審議
 - 評価指標の考え方、プランの構成。施策の展開（第60回）
 - プラン（案）、各種意見聴取の結果及びその反映（第61回）
 - プランの名称について（第60回、第61回）
 - プラン（案）の修正箇所等、答申書（第62回）
- オ 第2次あさひかわ男女共同参画基本計画
 - 令和6年度主要施策実施状況報告書について（第62回）
- カ 旭川ジェンダー平等プランの策定について（第63回）

旭川ジェンダー平等プランにかかる旭川市への答申（10月29日）

(2) 男女共同参画苦情処理委員制度

条例に基づき苦情処理委員2名を配置し、男女共同参画に係る市の施策についての苦情及び男女共同参画を阻害すると認められる申し出に対して助言。

<令和7年度実績>

なし（令和7年12月末時点）

(3) 男女共同参画研修会

男女共同参画をテーマとした研修会を開催。（年2回）

<令和7年度実績>※詳細は資料5（出前講座・研修等の開催状況）を参照

- ア 「知る」ことから始めるLGBTQ～多様性の一員として～
- イ 「帰宅困難時でも安心！誰もが使える家族みんなで備える防災」

(4) 男女共同参画出前講座

男女共同参画をテーマとした講座開催に当たり担当職員等を講師として派遣する。

(年 5 箇所 6 回)

<令和 7 年度実績> ※詳細は資料 5 (出前講座・研修等の開催状況) を参照

ア 北海道教育大学旭川校 (in きゃんぱす)

イ 旭川工業高等学校

ウ 旭川商業高等学校

エ 日本政策金融公庫旭川支店

オ 陸上自衛隊第 2 後方支援連隊

(5) 性的マイノリティへの支援

ア 旭川市パートナーシップ宣誓制度

令和 6 年 1 月 16 日制度開始

宣誓組数 令和 5 年度：2 組、令和 6 年度：7 組、令和 7 年度 (1 月末現在)：3 組

イ LGBTQ 相談窓口

(ア) LGBTQ 電話相談

令和 6 年 2 月 6 日開設

毎月第 1 火曜日 16:00~19:00 相談員 1 名体制

相談件数 令和 5 年度：3 件、令和 6 年度：18 件、令和 7 年度 (1 月末現在)：12 件

(イ) LGBTQ LINE 相談

令和 6 年 8 月 23 日開設

毎月第 4 金曜日 19:00~22:00

委託先：NPO 法人北海道レインボー・リソースセンター L-Port

相談件数 令和 6 年度：25 件、令和 7 年度 (1 月末現在)：19 件

ウ 【再掲】男女共同参画研修会

「知る」ことから始める LGBTQ~多様性の一員として~」

※詳細は「(3) 男女共同参画研修会」に記載。

(6) 旭川市ジェンダー平等プランの策定

第 2 次旭川市男女共同参画基本計画の中間年見直しに合わせ、第 4 次旭川市配偶者等からの暴力防止及び被害者支援に関する基本計画と統合し策定。令和 8 年 4 月 1 日施行。(予定)

2 女性活躍・ワークライフバランス推進費

各企業単独では実施が難しい女性の参画と男性の家庭参画を推進するため、市内企業への取組の呼びかけ、研修等の啓発事業や交流事業を実施し、本市における経済分野の男女共同参画を推進した。

(1) 多様な働き方推進事業者関係

多様な働き方に積極的に取り組んでいる事業者の表彰と認定をすることにより、市内企業等の意識向上と職場環境整備の促進を図る。

<令和7年度実績>

ア 令和7年度表彰者

- ・株式会社北海道通信特機
- ・国立大学法人旭川医科大学
- ・株式会社パーソナルベスト
- ・日東石油株式会社
- ・荒井建設株式会社

イ 令和7年度認定事業者

認定区分	認定数	事業者名
プラチナ認定	2者	・株式会社北海道通信特機 ・国立大学法人旭川医科大学
ゴールド認定	2者	・株式会社パーソナルベスト ・荒井建設株式会社
シルバー認定	4者	・税理士法人 薄井会計 ・美浪左官工業株式会社 ・総合商研株式会社 ・日東石油株式会社
ブロンズ認定	0者	・該当なし

(2) 多様な働き方セミナーの開催

誰もが働きやすく活躍できる職場環境づくりを促進するため、市内事業者を対象に、職場環境づくりセミナーを開催する。

<令和7年度実績>※詳細は資料5（出前講座・研修等の開催状況）を参照

ア 「人手不足倒産」とならぬよう、今すべきことは何か？

(3) はたらくあさひかわ掲載

委託事業者：クwest合同会社

多様な働き方推進事業者を旭川市企業情報提供サイト「はたらくあさひかわ」に掲載し、優れた取組を行っている企業をPRするとともに、市内企業における多様な働き方推進の取

組を促進する。

<令和7年度実績>

- ア 令和7年度旭川市多様な働き方推進進事業者表彰者（5者）の紹介記事を掲載
- イ 令和7年度旭川市多様な働き方推進進事業者認定者（8者）の一覧を掲載

(4) 多様な働き方推進事業者合同企業説明会

開催：令和7年8月23日

出展者：6社（旭川信用金庫、千代田電装工業株式会社、社会福祉法人北海道療育園、株式会社フレアサービス、有限会社アウトバーン、株式会社アイ・ディー・エフ）

参加者：29人（延べ参加者数67人）

(5) 働く女性のネットワーク形成セミナー

企業等で働く女性を対象に、キャリア形成へつながら意識醸成や企業の枠を超えたネットワークづくりを支援するセミナーを開催。

<令和7年度実績> ※詳細は資料5（出前講座・研修等の開催状況）を参照

- ア 働くワタシの、より道サロン MINT TALK（全3回）

(6) 女性活躍研修事業

女性のキャリア形成を支援するため、経済的自立をテーマに、経済や就職・地域活動など生活を守るために必要な知識やスキルの習得を目的とした連続講座を開催。

また、女性活躍推進イベントつなぐ・つながる！において、男女ともに経済的自立を目指すためのファイナンシャルプランナーによる研修や、来場者に対し、連続講座の事業周知を実施。

委託事業者：ノースコネクション株式会社（委託料1,116,940円）

<実施テーマ> ※詳細は資料5（出前講座・研修等の開催状況）を参照

- ア 夫婦で考える“これからの稼ぎ方”
- イ 「そろそろ働きたい女性のための4つの財産講座」（全4回）

(7) 女性のからだづくりセミナー事業

女性特有の健康課題に関する講話とストレッチなどの実技によるイベントを実施。

委託事業者：社会医療法人元生会（委託料539,999円）

- ア 「Women's Health 研修会 Day1」
- イ 「Women's Health 研修会 Day2」

※詳細は資料5（出前講座・研修等の開催状況）を参照

(8) 女性の働き方スキルアップセミナー

SNS 広告制作に関するスキル習得セミナーと、セミナー受講者(希望者)への OJT を実施。

委託事業者：いろえんぴつ株式会社（委託料 849,000 円）

ア スキル習得セミナー ※詳細は資料 5（出前講座・研修等の開催状況）を参照

イ OJT

開催：令和 7 年 10 月 1 日～11 月 5 日

参加者：8 名

3 女性デジタル人材・起業家育成事業費

女性が経済的に自立し、ライフステージに応じて能力を活かし活躍できる社会を実現するため、デジタルスキルの習得や企業とのマッチングを支援し、テレワークによる在宅就労などデジタル社会に対応した女性の再就職や起業の促進に向けて各種事業を実施した。

(1) 若年女性起業家教育事業

ア MINT 「仕事」ってなんだろう？から始める一歩（全 4 回）

※詳細は資料 5（出前講座・研修等の開催状況）を参照

委託事業者：株式会社ラック（委託料 748,000 円）

(2) 女性デジタル人材育成事業

IT 事務人材として必要なスキル習得を目指すオンライン職業訓練と就労支援を実施。

委託事業者：ヒューマンアカデミー株式会社（委託料 2,621,000 円）

ア IT ステップ旭川 ※詳細は資料 5（出前講座・研修等の開催状況）を参照

(ア) オンライン職業訓練の実施（9 月～11 月/50 コマ・75 時間）

IT 基礎、Word 基礎・応用、Excel 基礎・応用、PowerPoint 基礎

ChatGPT、Outlook、PowerAutomate 入門

(イ) 就労支援（11 月～2 月）

個人面談等（実施中）

4 みんなのキャリアの保健室事業費

未来会議2030女性活躍分野からの提案事業を基に、令和7年6月に相談窓口を開設。働く上での課題に対し、中小企業診断士等の専門家がアドバイスをを行うとともに、セミナーの開催、相談で得られた就労者ニーズや地域課題を地域事業者にフィードバックすることで、地域全体の職場環境向上を目指した。

委託事業者 株式会社ネクストディケイドコンサルティング（委託料4,950,000円）

(1) 相談

相談員 中小企業診断士、弁護士、キャリアコンサルタント等

相談方法 対面：毎週水曜日14時～17時

オンライン：希望日時から調整

相談実績 51件（うち対面30件、オンライン21件） ※R7.12月末現在

(2) セミナー ※詳細は資料5（出前講座・研修等の開催状況）を参照

ア 採用・育成の新戦略セミナー

イ 採用力強化プチ合宿（「みんなのキャリアの保健室」登録事業者特典事業）

5 市民参加推進費

市政に対する市民の参加を促し、市民が意見や提案をするための市民参加制度の運用により公平・公正・透明な市政を推進した。

(1) 市民参加推進会議

委員：11名 年5回開催

<令和7年度実施内容（主要）>

ア 令和6年度市民参加の実施状況について

イ 託児費用補助について

ウ 学生の市民参加について

エ 第11期意見書について

(2) 報償費

託児支援 3件

(3) 市民参加の各種制度に係る職員研修の実施

ア 意見提出手続（パブリックコメント）事務説明会（参加者：業務担当職員10名）

イ 附属機関等の事務説明会（参加者：業務担当職員 12名）

(4) 市民参加の取組状況調査の実施・公表

- ・前年度のパブコメ、附属機関等委員の公募、附属機関等会議の公開と会議録の公表、委員等の会議への参加状況に関する調査の実施。
- ・前年度の取組結果に対する自己評価及び、翌年度の取組予定の公表。（5/20 公表）
- ・附属機関及び懇談会等の委員（参加者）の 4/1 及び 10/1 現在の就任状況を調査。

(5) 庁内への周知・啓発

市民参加推進会議からの意見書を庁内に周知し、次年度以降の取組に反映する。
職員研修開催時に、意見書の内容を踏まえた取組について周知。

(6) 市民参加推進会議による市民参加の推進状況の調査・改善

公募委員への応募が電子フォームを通じて可能となるよう、電子申請用のテンプレートを作成した。

6 女性相談事業費

女性相談室及び配偶者暴力相談支援センターにおいて、女性が抱える様々な問題、家族関係や夫婦のこと、配偶者等からの暴力に関する相談を受けた。また、配偶者等からの暴力を受けている女性の保護及び相談支援を実施している民間シェルターを運営する者などを支援することで、女性の保護を実施した。

(1) 女性相談室

女性が抱える様々な問題・家族関係・夫婦問題等の相談対応

<令和 7 年度実績>

ア 相談件数：延べ 854 件（うち電話対応 563 件）

イ DV 件数：76 件

R7 年 12 月末日現在の件数

(2) 民間シェルター運営事業補助金 800,000 円（※参考 R6 年度決算額）

補助先：ウィメンズネット旭川

緊急一時保護施設（シェルター）を運営する民間団体への補助

<令和 6 年度実績>（※参考 R6 年度）

- ・大人 5 名、同伴児 8 名（受入日数 198 日）

(3) 庁内窓口相談業務連携会議

窓口同士の連携を密にし、ワンストップ機能の構築を進めるため、窓口相談対応に取り組

む庁内関係課と定期的に情報交換・課題共有を実施。

ア 開催：令和7年6月23日

イ 内容：議題1件 支援措置申出（新規・延長）書中、「相談機関等の意見等欄」に押し
ていただく印について

報告4件 庁内窓口の連携について

スキルアップ研修の開催について

母子生活支援施設への入所について

各種相談窓口について

その他 女性相談支援センターにおける一時保護について

(4) 相談員スキルアップ研修

多様で複雑な問題を抱える相談者への対応を強化するため、精神的な問題を抱える相談者へのより適切な対応に関する研修を開催。

発達障害、精神障害への対応力向上について

開催：令和8年2月18日

講師：さっぽろCBT counseling space ころろsofa 代表 太田 滋春 氏

(5) 消耗印刷品費関係

ア 中学3年女子生徒への生理用品配付を介した相談窓口の周知

義務教育を終了することで公的支援に繋がりにくくなることが想定される中学3年生の女子生徒を対象に、相談窓口周知カードを同封した生理用品を配付。

<R7 配布実績>

29校 1,192名

イ 相談員研鑽図書、事務用品購入

(6) 相談員研修等

ア 令和7年度全国女性相談支援員研究協議会 1名

開催：令和7年10月2日～3日

開催地：ホルトホール大分（大分市）

演題等：「女性支援法と女性相談支援員の役割・現場で求められる専門性・実践力とは」
東京大学 特任准教授 小川 真理子 氏

【実績報告】「地域における女性支援の取組」大分県、別府市の取組報告
第2文科会「今求められる女性相談支援とは～共同親権制度導入も踏まえて」
弁護士法人女性共同法律事務所 弁護士 松浦 恭子 氏

イ 令和7年度北海道・東北六県女性支援研究協議会 1名

開催：令和7年11月14日

開催地：盛岡地域交流センター マリオス小ホール（盛岡市）

演題等：「女性の生涯を通じた支援に向けて セクシャル：リプロダクティブ・ヘルツ／

ライツ(性と生殖の健康と権利；SRHR)の視点から」

岩手県立大学 看護学部教授 福島 裕子 氏

「女性支援事業の変遷とこれから～女性福祉の現場から～」

講師 女性自立支援施設「慈愛 j i a i」施設長

全国女性自立支援施設等連絡協議会会長 熊谷 真弓 氏

「現代社会に生きる女性が抱える多様な困難と支援の広がり」

講師 認定特定非営利活動法人 リンクルいわて理事長 山屋 理恵 氏

ウ 令和7年度女性支援関係機関等支援職員等研修 1名

開催：令和7年12月5日

開催地：札幌市男女共同参画センター（札幌市）

演題等：女性支援の連携・協働の在り方について

札幌学院大学 横山 登志子 氏

政策間連携演習 他機関、多職種連携におけるチームアプローチを目指して～

支援調整会議の活用～

公益社団法人福岡県社会福祉士会高齢者障害者虐待対応チーム

稲吉江美社会福祉士事務所 代表 認定社会福祉士 稲吉 江美 氏

エ 第3回 女性支援新法全国フォーラムへの出席のため 1名

開催：令和8年1月16日

開催地：有楽町朝日ホール（東京都）

演題等：行政説明（地域でつながる女性支援の必要性和可能性）

厚生労働省社会・援護局地域福祉課女性支援室長 中村 彩子 氏

基調講演

北海道大学 名誉教授 松本 伊智朗 氏

女性支援における官官連携、官民連携の実践報告

(7) 要保護女子緊急移送 0回

7 母子生活支援施設等運営費

児童虐待、DV、経済的理由等で特に生活に支援を必要とする母子を保護するため、保護を実施した母子生活支援施設に対し、費用を支弁する。また、健康上必要があるにも関わらず、経済的理由により入院出産ができない妊産婦を対象に助産を実施した助産施設に対し、費用を支弁する。

(1) 母子生活支援施設関係 扶助費 105,634,719 円（※参考 R6 年度決算額）

民間等母子生活支援施設に対する支弁

<令和7年度実績>

(世帯)

種類	延べ世帯数	退所世帯数
トキワの森	219	303
広域入所	0	0

1月1日現在の件数

- (2) 助産施設関係 扶助費 4,982,191 円 (※参考 R6 年度決算額)
助産施設に対する支弁

<令和7年度実績>

(人)

施設名	人数
市立病院	3
厚生	5
赤十字	(休止中)
広域病院	0
合計	8

R7年12月末日現在までに助産施設退所報告があった件数

- (3) 医療費公費負担審査支払事務 (委託料 159 円)
- (4) 旭川市一時保護委託 0 件
道の一時保護によらず、市が保護を必要を認めた場合に実施。

8 母子生活支援施設整備特別補助金

母子生活支援施設の環境整備の推進及び設置者である社会福祉法人旭川隣保会トキワの森の財政的な負担を軽減するため、施設の建設に係る経費について補助を行う。

<令和6年度実績>

- (1) 福祉医療機構 償還金 10,352,400 円 (元金 9,990,000 円+利子 362,400 円)
- (2) 北洋銀行 償還金 2,164,210 円 (元金 2,032,000 円+利子 132,210 円)
- (3) うち市補助 11,516,000 円 (償還金合計 - 1,000,610 円)

9 女性相談つながりサポート事業費

不安や困難を抱える女性に対し、LINE 相談や居場所づくり事業を実施し、必要な制度や支援に繋げていく。また、生理用品配布を介した相談事業の周知を実施。

委託事業者：困難を抱える女性のための相談支援業務

労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団（委託料 4,486,900 円）

女性の居場所づくり事業委託業務

ノースコネクション(委託料 2,478,000 円)

(1) 困難を抱える女性に対する相談支援業務

ア LINE 相談窓口(あしたば相談)の開設

令和 6 年 5 月 27 日開設

受信：24 時間受付

返信：月～金(年末年始祝日除く) 19:00～22:00 相談員 2 名体制

<令和 7 年度実績>

種類	実績数
相談件数	231 件
友だち登録者数	96 人
生理用品提供数	8,014 セット

↑現時点(12 月末現在)

(2) 女性の居場所づくり事業

ア つながるスペース

(ア) DAY 1

開 催：令和 7 年 8 月 27 日 15:00～20:00

会 場：アッシュアトリウム

内 容：縁日、相談支援、図書コーナー

参加者：150 名

(イ) DAY 2

開 催：令和 7 年 10 月 24 日 15:00～20:00

会 場：アッシュアトリウム

内 容：ワークショップ、相談支援、図書コーナー

参加者：80 名

(ウ) DAY 3

開 催：令和 7 年 11 月 14 日 15:00～20:00

会 場：イオンホール

内 容：ワークショップ、相談支援、図書コーナー、セミナー

参加者：47名

イ 居場所めぐり

(ア) 開 催：令和7年8月27日 15:00～20:00

会 場：まちなか保健室

内 容：ビーズアクセサリ、チャーム制作、おにぎり作りと試食

参加者：8名

(イ) 開 催：令和7年9月19日 15:00～20:00

会 場：まちなかぶんか小屋

内 容：デコ藁人形、相談コーナー、アーユルヴェーダ、テルミー・ハーブティー、
モノとアイデアの交換

参加者：27名

(ウ) 開 催：令和7年10月17日 15:00～19:00

会 場：フィール7階 旭川市国際交流センター共用会議室1

内 容：デコブース

参加者：10名

(エ) 開 催：令和7年10月24日 16:00～20:00

会 場：まちなか保健室

内 容：毛糸と髪ゴムで簡単シュシュ作り、おにぎり・巻き寿司作りと試食

参加者：10名